**Ⅰ．営農計画書の提出について**

1. 基準日　　令和８年１月１日
2. 提出部数　２部作成し、ＪＡへ１部提出
3. 提出期日　１月３０日までに下記の窓口へ提出願います。

　西・本町、南地区、北地区農事組合　　　～　金融共済課（クミカン窓口）

　日の出・倉沼、桜岡地区農事組合　　　　～　営農販売課

　豊田、ペーパン農事組合　　　　　　　　～　豊田支所

* + 営農計画書の記入は、必ず鉛筆でお願いします。
  + 記入に当たっては、必ず前年実績を記入願います。

**Ⅱ．営農計画書の記入要領**

　営農基本台帳　～　経営の基礎となりますので、必ず記入しましょう。

1. 家族の現況と労働力
   1. 家族の状況について出来るだけ詳しく記入して下さい。
2. 健康診断等受診計画
   1. 受診を予定している家族の氏名・予定月を記入して下さい。
3. 土地の現況（現況面積）
   1. 現況面積を正確に記入して下さい。
   2. 所有者名は必ず記入して下さい。
   3. 品目毎作付面積（水張面積）、借入地（貸付地）の内訳は必ず記入して下さい。
4. 施設の現況
   1. 種別に夫々記入下さい。
   2. 火災共済・建物更生共済の加入について記入して下さい。
5. 自動車の現況
   1. 所有している自動車又は購入予定のある自動車を記入して下さい。
   2. 任意保険の加入状況について記入して下さい。
6. 農機具の現況
   1. 所有している農機具又は購入予定のある農機具を記入して下さい。

　７．今年の農畜産物の生産と販売計画

◎収入計画

1. 農産収入計画

①　米の作付面積は、加工用米面積を１３％として計算し、残りをうるち米として生産量を算出して下さい。

②　小麦、豆類、雑穀等の作付予定がある方については、過去の収量実績を考慮して生産量を算出し記入して下さい。

③　野菜・花きは直近３カ年間の実績を考慮して作物別に記入して下さい。

販売手数料などの販売諸経費は、販売代金から差し引きしないで記入して下さい。

（２）畜産収入計画

　　　①　牛・豚・馬それぞれの販売計画を記入下さい。

（３）その他収入計画

　　１）農業雑収入

　　　①　国からの交付金についてはまだ決定しておりませんので、昨年と同様の考え方で記入して下さい。

　　　　　 又、内容については、経営所得安定対策交付金計算表を利用して金額を算出して下さい。

②　前年産の追加精算等は、農業雑収入の過年度分追加精算の欄に記入して下さい。

２）農外収入

①　賃金収入（現金等）を記入して下さい。

②　農地の賃貸収入のある方は、受取小作料に記入して下さい。

③　満期共済金を記入して下さい。

④　固定資産売却代金等がある場合はその他の欄に記入して下さい。

　　３）資金借入

①　施設、土地、農機具、家畜、クミカン借換、その他借入計画のある場合は必ず記入して下さい。

　　４）資金受入

　　　①　貯金からクミカンへ入金される場合は、可能額を内クミカン欄に記入して下さい。

　　　②　クミカン前期繰越金には、前年度のクミカン残高を必ず記入して下さい。

◎支出計画

（１）労賃支出計画

　　　①　雇用労賃及び専従者給与の支出がある場合に記入して下さい。

（２）肥料購入計画

　　　①　取りまとめ申込書及び前年実績を参考に記入して下さい。

（３）種苗・農薬購入計画

　　　①　昨年実績や摘要欄に参考単価を記載してありますので、十分検討し記入して下さい。

（４）生産・諸資材購入計画

　　　①　直近３ヵ年間の実績を考慮して記入して下さい。

（５）動力光熱費支出計画（農業用）

　　　①　施設電気料、農業用電力、燃料（トラック含む）等を記入して下さい。

（６）飼料購入計画

　　　①　直近３ヵ年間の実績を考慮して記入して下さい。

（７）養畜費支出計画

　　　①　素畜、診療衛生費、家畜購入費等を記入して下さい。

（８）農業関係共済支出計画

　　　①　前年実績の内容を十分検討して記入して下さい。

（９）賃料料金支出計画

　　　①　賃借料、賃耕料は、同じページの「作業料金（賃耕料）概算計算表」及び「旭川市農業委員会農地区分別参考賃借料」を参考にして記入して下さい。

②　農産物の販売に係る経費は販売諸掛の欄に作付別に記入して下さい。

（10）修理費支出計画

　　　①　大農機具、施設等の修理費は、目安として購入取得時価格の８％程度の額で記入して下さい。

（11）租税諸負担金支出計画

①　自動車税は農業用のみ記入して下さい。

②　共済組合、ＪＡ賦課金は摘要欄の単価を参考に記入して下さい。

③　土地改良区の賦課金は、経常賦課金のみを記入して下さい。

④　諸負担金、各種拠出金は前年度実績の内容を十分検討して記入して下さい。

（12）資金返済及び利息支出計画

①　令和７年度でクミカン残高が借残となり、短期資金・長期資金で借換をする場合は、それぞれのクミカン借換資金で償還計画を立てて下さい。

②　既借入分については、「貸出金償還計画表」の要償還元金・利息を記入して下さい。

③　短期資金・長期資金を借入される場合は、「営農資金」と「生活資金」に分けて記入　して下さい。

（13）その他経営費支出計画

　　　①　研修費、業務費、農業雑費等を記入して下さい。

（14）家計費支出計画

　　　①　前年度の実績を十分に分析し、無駄のない計画を立てて下さい。

　　　②　現金支出のある方は、必ず現金支出の内クミカン欄に金額を記入して下さい。

　　　③　所得税、道市民税、健康保険料、自動車税（農業用以外）、農業者年金、国民年金等は家計費の公租公課に記入下さい。

（15）貯金・共済掛金等支出計画

　　　①　大型クロバー等積立金額を記入して下さい。

　　　②　共済掛金については、前年度実績に本年度加入分を考慮して記入して下さい。

　　　③　傷害、火災、自賠責、自動車共済掛金等も必ず記入して下さい。

（16）資本的支出計画

　　　①　農機具、土地の購入及び施設の新改築については、長期的な展望にたって十分検討され記入下さい。

②　規模の大きい土地改良については、十分検討して計画的に実施し資本計上するもの　について記入して下さい。

③　土地改良区の事業賦課金のある方は、必ず記入して下さい。

（17）その他支出計画

　　　①　乗用車購入や住宅の新改築を計画されている方など、農業支出以外の支出がある場合は記入して下さい。

* **総合収支総括**

**収支計画（総合資金計画）**

①　この表は、１ヵ年の収入・支出の総額をまとめる表です。

各収入項目・支出項目から記号によりこの表に転記して下さい。その結果、収支計画が黒字になった場合は、支出欄の（15）「貯金・共済掛金等支出計画」に記入し、赤字になる場合は、再度、計画全体を検討し、収入・支出の合計欄が、同額になるよう記入して下さい。

**クミカン取引計画**

①　この表は、収支計画の中で、クミカン取引についてまとめる表です。

「内クミカン」の欄の合計金額を記号に合わせて転記して下さい。

収入・支出の合計額は同額になるよう記入して下さい。

**◎クミカン供給限度額の設定について**

（１）販売代金の範囲を基本とした単年度取引に基づく支出累計額の限度を「資金供給限度額」として定めます。

（２）貸越額の限度を担保、保証人設定等個々の状況に合わせて「貸越極度額」を設定します。この「貸越限度額」とは、クミカン取引で借残（マイナス）として取引できる限度額です。

（３）家計費の計画化、自己管理のため「家計費現金供給限度額」を設定します。

**Ⅲ　クミカン口座維持事務手数料の徴収について**

　　　令和８年度クミカン口座維持事務手数料を、下記によりクミカン口座より徴収いたしたく、特段なるご理解とご了承くださいますようお願い申し上げます。

記

徴収期日　　令和８年３月３１日（火）

　　　　徴収額　　　２２，０００円（消費税込み）

　　　　引落口座　　取引者 クミカン口座